



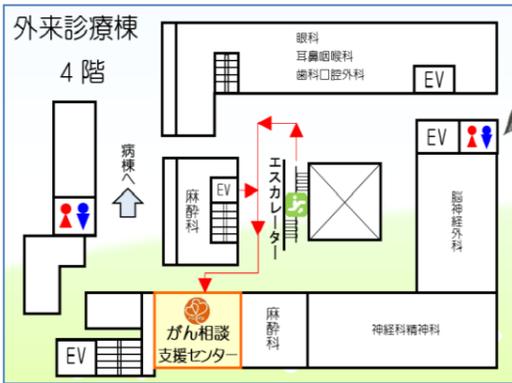
弘前大学医学部附属病院 がんサロンだより

発行：2018年7月
発行元：弘前大学医学部附属病院
がん相談支援センター
がんサロン Tel:0172-39-5174



2018年7月号
No. 43

自由な空間「がんサロン」～ひとりじゃない！仲間とともに～



がんサロンでは、がんに関する疑問に対応するため、社会福祉士と看護師の資格を持つ相談員2名が常駐しています。
相談は無料です。(予約不要)
平日 8:30~17:00
土日祝 お休み

平成30年5月利用状況

● のべ利用者数	118名
● 本利用	8名
● パソコン	1名
● タオル帽子提供	21名
● 勉強会	9名
● 催事	38名
● がん相談件数	37件
面談	23件
電話	14件
● セカンドオピニオン	1件

がん治療時の災害対応

この度、大阪で地震が発生しました。被害を受けられた皆様には心よりお見舞い申し上げます。災害はいつ発生するかわかりません。大規模災害は今後の治療や療養にも大きく関わってきます。がん情報サービスでは、大規模災害が起こった時に備えて患者さんとご家族向けの冊子が公開されていますので、今回はその内容の一部をご紹介します。

普段からできること

- 治療についての情報を持っておく
 - ・病名や受けている治療についての情報を手帳に残しておく
 - ・お薬手帳などの準備(抗がん治療を受けている方は、抗がん剤の名前・前回の治療日・血液検査の結果があるとベスト)
- 緊急時の治療について医師と相談しておく
 - ・1~2週間程度遅れてもよいか、日時を守らないといけない治療なのか
 - ・発熱時にはどのように対応するか、など確認しておく

災害発生時

- 治療再開の見当をつける～急ぐ治療を急がない治療を知る～
 - ・たいていのがんの場合は1~2週間程度遅れても、病状が進行することはありません。まず、自分の生活を整えることを優先してください
 - ※ ただし、血液のがんや特殊ながんなど治療継続が必要な場合もあります
- 治療を受けられる施設に関する情報を得る
 - ・がんの治療を受けられないこともあります。普段受診している病院と連絡が取れない時は、近くのがん相談支援センターに連絡してください

冊子「大規模災害に対する備え」には、さらに詳しくがん治療を受けている際の対応の他、在宅医療や緩和ケアを受けている場合などについても記載しておりますので、一度ご覧ください。

冊子は、がん情報サービス>生活・療養>がん患者さんのための災害に関する情報>大規模災害に対する備え からダウンロード可能です。お近くのがん相談支援センターでも提供できますので、ぜひご相談ください。



災害時の生活上の注意

抗がん剤治療中は感染への抵抗力が落ちていきます。ガレキやヘドロの撤去作業や家屋の清掃はせず、マスクの着用やうがい・手洗いなどをして感染を予防しましょう。

また、避難所などで集団生活を送る場合は、がんの治療中であることを保健師に伝え、衛生状態に配慮してくれます。

7月催事一覧

開催日	種別	内容	時間	予約状況
7月1日(日)	お茶会	出張ふらっとカフェ	13:30~15:30	予約不要
7月3日(火)	相談会	医療向けウィッグ試着相談会	11:00~13:00	予約不要
7月10日(火)	講習会	タオル帽子講習会	13:30~15:00	要予約
7月11日(水)	展示会	綿100%帽子展示会	10:00~12:00	予約不要
7月12日(木)	勉強会	医療用ウィッグと頭皮の話	13:00~15:00	予約不要
7月17日(火)	相談会	乳腺術後補正下着	11:00~12:00	予約不要
7月23日(月)	相談会	医療用ウィッグ展示&試着会	10:30~15:00	予約不要
7月24日(火)	勉強会	何が起きる?放射線治療の副作用	13:30~14:00	予約不要
7月26日(木)	体験会	NEW! いつでもどこでもかんたん椅子ヨガ	14:30~15:15	予約不要
7月27日(金)	勉強会	リンパ浮腫予防	13:30~14:30	要予約
7月30日(月)	体験会	リフレッシュ体験	13:00~15:00	予約不要

ピックアップ! 運転免許証の更新の際に帽子の着用が可能となりました!

がん治療と運転免許証の更新時期が重なる方も少なくありません。帽子の着用は認められていないこともあり、免許の更新のためにウィッグを準備するという方も多くいらっしゃいました。

しかし、警察庁は6月15日付で、全国の都道府県警察本部などに対し「運転免許証の写真に関するがん患者等への配慮について」との通達を出しました。今後は、がん治療に伴う脱毛等がある場合には、顔の輪郭が分かる範囲で頭部を布で覆うなどする医療用帽子について使用可能となります。

免許証のことで何か困ったことや不安なことがありましたら、運転免許センターやお近くの運転免許試験場へご相談してみてください。